

2022年8月12日

報道関係各位

札幌学院大学 途上国のSDGsに取り組むオンラインインターンシップに 大学からの参加費補助をうけて学生5名が参加

札幌学院大学（北海道江別市、学長：河西邦人）は、ソーシャルマッチ株式会社（東京都墨田区、代表取締役：原畑実央）が運営する、途上国のSDGsに取り組むオンラインインターンシップ「ソーシャルスタディ」に、参加費の8割補助（大学8割：学生本人2割）を行い学生5名を派遣します。

オンラインインターンシップには参加費が必要になるが、その参加費のうち8割を大学が負担する。新型コロナウイルス感染症の影響により、「アルバイトができない」「課外活動も思うようにできない」「授業がオンライン中心」という学生生活のなかで、就職活動で聞かれる質問「学生時代に特に力を入れたこと（ガクチカ）」が書けない（話せない）学生が多くいる。

このような現状のなか、今回のインターンシップ参加が、SDGsについての理解が深まり、学生の就職活動への意識変化に繋がることを期待し、今回の補助事業（補助枠：5名）を行うこととした。

【事業概要】

途上国の課題解決をするオンラインSDGsインターンシップ

自宅から参加するオンラインでのインターンシップです。日本各地の大学生及び東南アジアの学生と、途上国の様々な環境問題について考え、ディスカッションを繰り返します。その中で、現地起業家の方や社会人アドバイザーの方からアドバイスをいただき、プログラム終盤には英語でのプレゼンを行います。

- 教育と食×カンボジア (2022/8/6～2022/8/21 土日 10時～15時) 【本学からの参加者4名】
- 環境×インドネシア (2022/8/21～2022/9/1 毎日 18時～21時) 【本学からの参加者1名】
- ファッション×カンボジア (2022/8/9～2022/8/20 毎日 16時～19時) ※本学からの参加者なし